



ヴァン・クライバーンコンクール優勝から15年
コブリン、
ベートーヴェンソナタの
王道を行く

アレクサンダー・コブリン
Alexander Kobrin Piano Recital
ピアノ・リサイタル 「悲愴」「ワルトシュタイン」「熱情」

ベートーヴェン 名曲プログラム

ピアノ・ソナタ Ludwig van Beethoven: Piano sonata

第8番 「悲愴」 No. 8 in C minor, op. 13 "Pathétique"

第21番 「ワルトシュタイン」 No. 21 in C major, op. 53 "Waldstein"

第22番 No. 22 in F major, op. 54

第23番 「熱情」 No. 23 in F minor, op. 57 "Appassionata"



プロムナード・コンサート

2020 10/3 (土) 2:00PM開演(1:15PM開場)

A 3,000円 B 1,000円 (全席指定・税込)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 (10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスク / JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売	●芸術文化センター 0798-68-0255 http://www.gcenter-hyogo.jp	芸術文化センター会員先行予約受付開始 4/24
4/26	●イープラス http://eplus.jp ●チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 176-442] http://pia.jp/t/	
チケット予約	●ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード 52652] http://l-tike.com	

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター [4/28(火)より、残席がある場合のみ]、および各店舗、ローソン、ファミリーマート、セブンイレブン、ミニストップ

主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

※プレイガイドでの取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



兵庫県立
芸術文化センター



文化力
POWER OF
CULTURE

ベートーヴェン生誕250年

“ピアノの聖典”をコブリンの美音が高らかに誦する

研ぎ澄まされた— そう表現するに相応しいコブリンのピアノの音色。

とりわけ繊細にコントロールされた弱音の美しさには言葉に尽くせない魅力があり、いつ聴いても耳をとらえて離しません。

ヴァン・クライバーン・コンクールに優勝した2005年以来、これまでに芸術文化センターには多数出演し、自国ロシアの楽曲やショパンのプログラムなどを披露してきたコブリン。しかしながら、こちらでベートーヴェンのソナタを演奏するのは2008年以来実に12年ぶり。記念イヤーに大作作曲家の“ピアノの聖典”=ピアノソナタを、しかも「悲愴」「ワルトシュタイン」「熱情」という名曲中の名曲に真正面から取り組むというのですから、聴き逃すわけにはいきません。進化していくコブリンのピアノイズム。一層知的で深みのあるベートーヴェン像に迫ることができるでしょう。

アレクサンダー・コブリン [ピアノ]

Alexander Kobrin, piano

1980年モスクワ生まれ。グネーシン音楽学校、モスクワ音楽院にてタチアナ・ゼリクマン、レフ・ナウモフなどに師事。

2005年第12回ヴァン・クライバーン国際コンクール優勝及びナンシー・リー&ペリー・R・ベース金メダル受賞、プゾーニ国際ピアノコンクール優勝、浜松国際ピアノコンクール最高位、スコットランド国際ピアノコンクール優勝など、多くの国際コンクールで受賞多数。

ニューヨーク・フィルハーモニック、東京交響楽団、ロシア・ナショナル管弦楽団、ベオグラード・フィルハーモニー管弦楽団、イギリス室内管弦楽団、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、ダラス交響楽団、ベルリン交響楽団、シカゴ・シンフォニエッタ、スウェーデン放送交響楽団、バーミンガム市交響楽団、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団、BBC交響楽団等と共演。共演指揮者は、ミハイル・プレトニョフ、ミハイル・ユロフスキ、マーク・エルダー、ヴァシリー・シナイスキー、ジェームズ・コンロン、クラウス・ペーター・フロール、アレクサンドル・ラザレフ、ワシリー・ペトレンコ、ユーリー・バシュメットなど多数にのぼる。

エイヴリー・フィッシャー・ホール、ケネディ・センター、ロイヤル・アルバート・ホール、ウィグモア・ホール、パリ・ルーヴル美術館、サル・ガヴォ、サル・コルトー、ヘラクラスザール、ベルリン・フィルハーモニー・ホール、モスクワ音楽院ホール、香港シオンワン・シビックセンター、ミラノ音楽院ヴェルディ・ホールなど世界各地で演奏。また、ベース・ホールでのクライバーン・シリーズやワシントン・パフォーミング・アーツ・ソサエティ、ラ・ロック・ダンテロン音楽祭、ラヴィニア音楽祭、ベートーヴェン・イースター音楽祭、プゾーニ音楽祭、ルール・ピアノ・フェスティバル、ジョルジュ・エネスク音楽祭、グレジヴォーダン音楽祭、ニューヨーク国際鍵盤楽器フェスティバルなどに出演ほか、日本、中国、台湾でもツアーを行う。

教育にも力を注いでおり、グネーシン音楽学校、ニューヨーク大学スタインハート校、コロンバス州立シュオブ音楽学校を経て、現在は、イーストマン音楽学校にて教鞭をとる。ヨーロッパ、アジア各地でマスタークラスも開催している。プゾーニ、グランプリ・アニマート、ブリュートナー、アラスカの各国際コンクール、ネイガウス国際ピアノ・フェスティバルなどの審査員も務める。

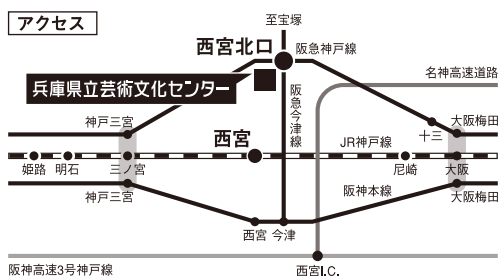
録音は、ハルモニア・ムンディ、クォーツ (Quartz)、セントー (Centaur) からリリース。シューマンのアルバム (セントー) は2015年ファンファーレ誌にてトップ5アルバムにランキングされた。



プロムナード・コンサートってなあに？



プロムナード・コンサートとは、1830年代のイギリス・ロンドンなどで開催されていた野外コンサートのこと。お茶を飲んだり歩き回ったりしながら聴く気軽なコンサートだったようです。芸術文化センターでも、散歩の途中にちょっと立ち寄るような感覚で、気軽に楽しんでいただけるコンサートをめざして、一流アーティストの演奏を手軽な価格でお届けしています。



◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ (連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分 (阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。